

NPO法人 特定非営利活動法人ってなあに？

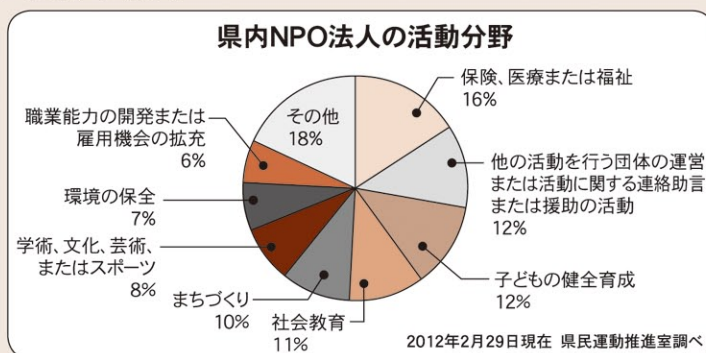
NPOは
Non-Profit(非営利)
Organization(組織)
の頭文字をとった略語です。

NPO法人ってどんな活動をしているの？

NPOは、さまざまな社会貢献活動を行っています。ひとことでNPOといっても、地域の高齢者のために食事をつくって届ける、里山を守り育てその活用を図る、街並みを保存する、動物愛護を推進する、子どもの虐待を防ぐなど、NPOの活動はさまざまです。活動の範囲は、特定の地域に限定したものから、全国、海外に及ぶものなど、法人によって異なります。

地域の課題や人々のアイデアが無数にあるようにNPOの活動テーマは多様です。大きくは、福祉、教育、環境、まちづくり、観光、国際、文化、スポーツ、人権などが挙げられますが、NPO法では20分野の特定非営利活動を定めています。活動規模や有給スタッフの有無も法人によって異なります。

ここで大切なことは「サービスの対象者が不特定多数に開かれていなければならない」ということです。会員間でしかサービスを提供していない、ということはNPO法人では認められません。これは、サービスの対象者があらかじめ限定されていたり、特定されていたりすると、NPOとしての趣旨からはずれ、親睦団体や互助会になってしまうと考えられるからです。NPO法人は「不特定多数の人を対象に活動し、公益の増進に寄与していること」が設立のための条件です。



※笠間市に主たる事務所を置くNPO法人は、10月末日現在、29法人です。
問合せ▶市民活動課 内線134

農政課からのお知らせ

アグリ旬

筆耕：農政課（内線527）

秋の味覚 常陸秋そば



笠間市で「常陸秋そば」を味わえます！

笠間市内には14店の「常陸秋そば使用店」があります。詳しくは、(公社)茨城県穀物改良協会ホームページをご覧ください。
←このロゴをモチーフにしたのぼりが目印。

●公益社団法人茨城県穀物改良協会

URL：http://www.ib-kokumotu.jp/



そばは、種播きから刈取りまでの期間が短く、他作物に比べて雑草を取る手間がかからない作物です。近年、農林水産省などがそばを組み込んだ輪作を奨励しており、全国の農業者の間で、さまざまな特長をもつそばの作付が増加中です。

また、そばは栄養たっぷり、高血圧や動脈硬化などに効果があるといわれているルチン、疲労回復や肌あれ防止効果も期待できるビタミンB類を豊富に含んでいます。滋養食としても、理想的な健康食品といわれています。

「常陸秋そば」とは、茨城県久慈郡金砂郷町（現在は常陸太田市）の在来種を選別しながら品種改良を行い、昭和53年に誕生した品種のこと。大粒で粒そろいの常陸秋そばは、そば独特の風味、香り、甘みが良く、全国のそば打ち職人たちから「^{けん}玄そばの最高峰」と評判です。

手打ちそばはもちろん、そばがきやそば味噌として食べてもおいしい常陸秋そば。茨城の郷土料理・けんちんそばは、特に県北地域で親しまれています。茨城の風土が生んだ名産「常陸秋そば」を、ぜひ、ご賞味ください。

●農業者の皆様へ●

毎年、種子を更新しましょう！

大豆・そばは、12月20日（木）まで種子の予約注文が可能です。

そばは、稲や麦と比べて自然交雑による品種特性が変化しやすい作物です。特性を維持するため、定期的に種子更新しましょう。

●種子注文やその他お問合わせは、JA茨城中央または集荷業者まで。

写真：そばの花